

戦略的幹部研修プロジェクト、短期訪日研修 壮行会 挨拶

(10月19日(金) 18:00～ 於:大使公邸)

マイ・ヴァン・チン 共産党中央組織委員会副委員長

戦略的幹部研修プロジェクト 短期訪日研修に参加される皆様

- 明後日、日本へ出発される皆さんに、日本政府を代表として、三点申し上げます。
- 第一点目は、今回の訪日研修が開始された背景・経緯です。
- 2016年11月、東京において、ファム・ミン・チン共産党中央組織委員長・越日友好議員連盟会長から安倍総理に対し、ベトナムの最重要課題の一つとして、行政改革と人材育成について協力要請がありました。翌2017年6月、フック首相の訪日時、安倍総理は800名以上の党・政府の幹部候補生に対する研修機会の提供を表明しました。その一環として実施されるのが、皆さんが参加されるこの短期訪日研修です。
- 2013年から2016年にかけて「国家指導者候補者研修(ロップゴン)」が行われてきました。これから5年間は、ファン・ミン・チン組織委員長の強い要請にこたえ、研修人数と研修内容を大幅に拡充し、500名程度の幹部候補生に訪日研修に参加頂く予定です。皆さんは、栄えある第一陣であります。
- 第二点目は、日越関係に関してです。日本とベトナムは多くの戦略的利益を共有しています。また、最近のベトナムの発展は、目覚ましいものがありますが、ベトナムは、大きな飛躍の歴史的チャンスを迎えています。ベトナムが、このチャンスを活かし、持続的成長を達成されることは、日本を含む東アジア全体の安定と繁栄にとって、極めて重要です。
- そのような視点から、広範な戦略的パートナーシップという旗印の下、日本はベトナムとの連携を強化し、ベトナムの努力を支えたい考えです。皆さん

んには、今回の研修で日本の良い点、悪い点を自分の目で見て頂き、自分自身のみならず、ベトナムの将来にも是非活かしていただきたいと思います。

- 三点目は、私の皆さんへの「はなむけ」として一つの方程式を紹介させていただきます。日本を代表する企業である京セラとKDDIを設立し、日本航空を再建した稲盛和夫氏が説いている「人生の方程式」です。
- それは「人生の結果＝能力×熱意×考え方」というものです。例えば、頭脳明晰で90点の能力を持っている人がいたとします。しかし、能力を鼻にかけ努力を怠り、30点の努力しかしない場合、その積は2700点です。一方、頭の回転は人並みで60点ぐらいの能力の人が、90点を超える熱意を持って努力すれば、60点×90点＝5千4百となります。才能があっても、熱意（努力）なしの人物より倍の仕事が成し遂げられます。
- その上に「考え方」の点数が掛け合わされます。考え方とはどういう心構えや目的をもって人生を送り、仕事に取り組むかという事です。これはマイナスとプラス双方のベクトルがあります。例えば、才能に恵まれた人が情熱を傾けて、詐欺や汚職に励むと、とんでもないマイナス人生になります。プラス方向の「考え方」とは、常に前向きで建設的である事。感謝の気持ちを持ち、思いやりがあり、優しい心を有している事。自分の利益だけでなく、世の中全体のために役に立とうということ等です。当たり前の倫理観や道徳律ですが、実践は容易ではありません。
- また本日は、皆さんへの贈り物として、稲盛和夫氏の著書を用意しました。ぜひ生き方に悩んだ時に参考にさせていただければ幸いです。
- 話を終える前に、チャン・ダイ・クアン前国家主席、ドー・ムオイ元書記長の日越関係強化へのご貢献に感謝申し上げるとともに、お二人のご冥福を心よりお祈りいたします。
- 最後に、皆さんのご健勝、ベトナムの更なる発展、日越関係の一層の緊密化を祈念し、私の挨拶といたします。

ありがとうございました。(了)